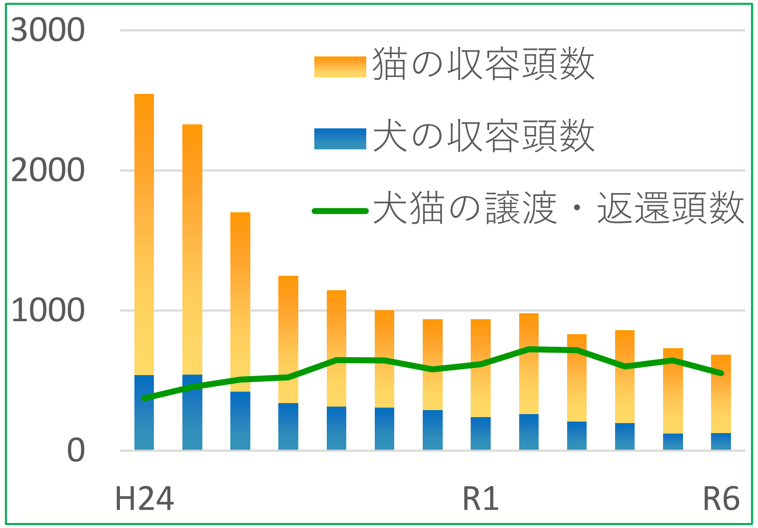
岩手県　「動物のいのちをつなぐボランティア」の推進プロジェクト

背景

◆ 岩手県では、中核市である盛岡市と共同で、保護した犬猫の譲渡・返還を推進するための拠点施設となる「**動物愛護管理センター**」の設置に取り組んでいる。

◆ 動物愛護管理センターの設置は令和10年度を予定しており、現在、動物の保護は県内に９箇所ある**保健所**で行っている。

◆ 動物愛護思想の普及によって、**犬猫の収容頭数は減少傾向**、**譲渡返還率は増大傾向**を示している。



現状の課題

◆ **殺処分ゼロ**を目指す。

◆ 収容した動物は**譲渡・返還するまで保護。**

↓

◆ 譲渡までに時間やトレーニングが必要な動物の**収容期間が長期化。**

◆ 動物管理施設の飼養密度が高まり、**１頭ごとに時間をかけることが更に難しくなる。**

譲渡までに時間やトレーニングが必要な動物

離乳前の幼齢動物

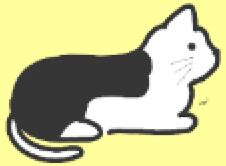
人に慣れていない動物

岩手県　「動物のいのちをつなぐボランティア」の推進プロジェクト

事業の目的

◆ 県が保護した犬や猫について、新しい飼主への譲渡が決まるまでの間、**地域のボランティアの自宅等で一時的に飼養管理**してもらうことで、**動物の生存機会の拡大**及び**動物愛護思想の普及啓発**を図る。

保護動物



→ 県の施設 → 新しい飼主

県の施設 ⇅ 一時預かりボランティアの自宅等

岩手県　「動物のいのちをつなぐボランティア」の推進プロジェクト

事業内容

◆ **一時預かりボランティアの募集**（３種類の区分を設定）

- ミルクボランティア　：**離乳前の幼齢動物が、餌が食べられるようになるまで保護（概ね60日間）**
- 社会化ボランティア　：**人慣れしていない動物が、人や環境に慣れるまで保護（概ね180日間）**
- 長期預かりボランティア：**高齢や病気の動物について、終生飼養を目指して保護（概ね１年間）**

◆ **動物の一時預かりの活動支援**

一時預かり期間中の、**保護動物の食餌代や必要な治療費を県から支援**する

◆ **一時預かりボランティア育成**

一時預かりボランティアに対し、**動物の正しい飼い方等についての研修会**を開催する

得られる成果等

◆ **保護動物の譲渡の推進**

県の施設では難しい、**人と近い環境でのふれあいの時間**を長くとれる

◆ **動物とのふれあいの機会の提供**

一時預かりを希望したボランティアの方々

- これまで**動物を飼っていた経験**はあるが、**今は飼っていない方**
- 動物を終生飼養する自信はないが、**期間限定であれば動物を飼うことができる方**　等

岩手県　「動物のいのちをつなぐボランティア」の推進プロジェクト

企業の皆様へのお願い

◆本事業はクラウドファンディング型ふるさと納税を活用して令和６年10月から開始

➢ **1,650,300円**の寄付をいただき、目標額を達成

【令和6年度下半期実績】　決算額：1,034,271円

ボランティアによる預かり頭数：144頭

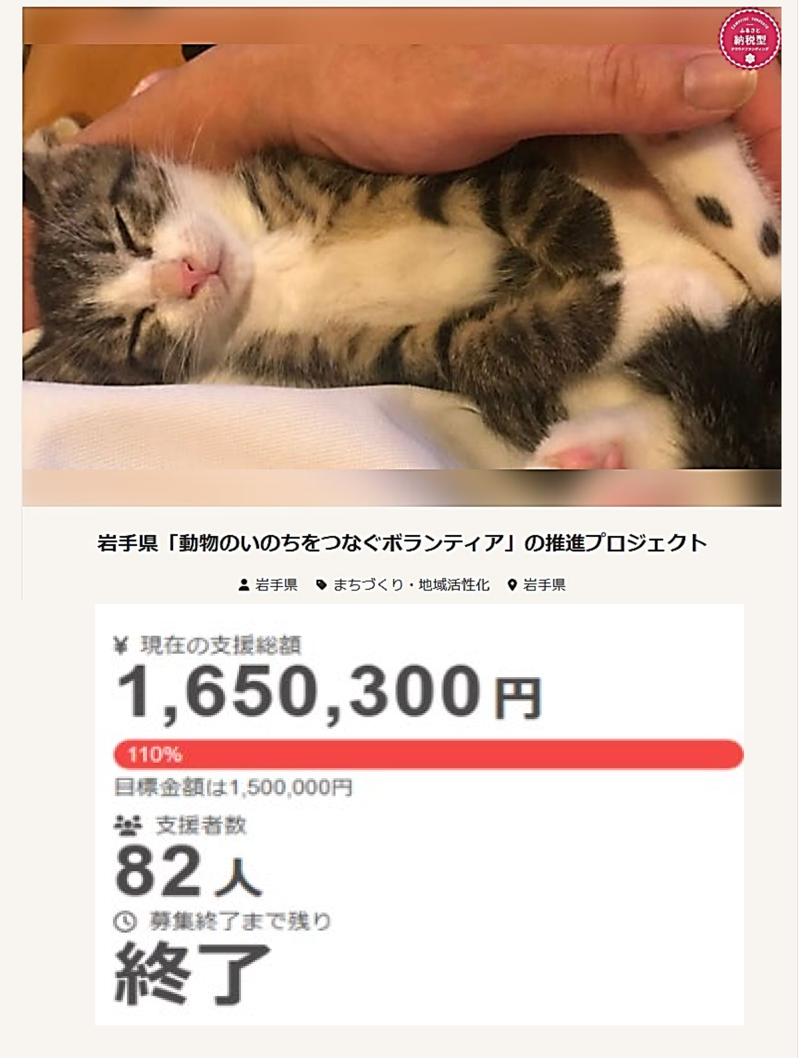
うち、新しい飼主に譲渡された頭数：101頭

人と動物が共存する社会の実現のため

企業版ふるさと納税による御支援･御協力をお願いします！

寄附をするメリット等

- 岩手県のホームページに企業情報の掲載
- 感謝状の贈呈
- 自治体との連携強化や企業イメージの向上　等



さとふるクラウドファンディングHP

連絡先　岩手県 環境生活部 県民くらしの安全課　阿部・間澤

TEL：019-629-5322　　Mail：AC0009@pref.iwate.jp